

# 市政に関する地域座談会実施報告書

◇平成23年度 第5回（通算58回） 宮内地区

開催日時	平成23年11月21日（月）午後7時30分～午後9時00分		
会場	宮内公民館	出席者数	27人 （男22・女5）
地域座談会の内容（市長講話・質疑応答の内容等）			
◆市長講話（午後7時30分～午後8時）／質疑応答（午後8時～午後9時）			
<p><b>問①</b> 国道112号と国道458号の交差点部（幸生に入る信号の箇所）東側の山は、危険区域に指定されているのか。以前は指定されていたが今は解除になっているようだが。S59年に家を建てたときは解除なっていると聞いたが、最近の地震事情で今どうなっているのか伺いたい。</p> <p><b>【答】</b> 市のハザードマップでは地すべりが発生する危険性のある箇所になっており、その一部が崖崩れが起きる可能性のある区域になっている。平成20年3月に皆さんにお配りした地図ではそうなっているが、もう一度確認してみる。</p> <p><b>問②-（1）</b> さくらんぼの里寒河江といっているが、ほとんど東根に持っていかれている。マラソンなんか一万人規模でやっている。私たちは「ツールドさくらんぼ」を毎年やっており、県内外から100人位集まって来る。市の助成などあれば、まだまだ大きな大会にできると思うので、考えてほしい。</p> <p><b>【答】</b> 庇を貸して母屋を取られるというか、そういう思いは私も持っている。さくらんぼ祭りについては、アピール度からいくとまだまだ足りないと思っており、東根を超える大掛かりなものが必要だと考えている。民間の広告代理店などの力を借りて、6月にアピールできる様な仕掛けを作っていきたい。</p> <p>また、花咲かフェアも来年10年目を迎える。10年も経つとマンネリ化してくるもので、花の祭りは県内でもバラ・アヤメ等あるが、何処でも苦戦しているようだ。花咲かフェアは、来年は10周年の記念事業を大きくやっていくが、その後、どうしていくかについても今のうちから考えていかなければならない。</p> <p>さくらんぼ祭りについてもイベント・行事を仕掛けて、いろんな形で検討していきたい。種吹きとばし大会は寒河江が発祥の地である。他県で予選会をやって全国大会の本戦を寒河江でやるということも考えている。大きな大会に育てていくための一つの方法として考えている。</p> <p>自転車の大会なども目玉の大会になりうると思うし、また、マラソンだけでなくウォーキング、ジョギングなども見据えて検討している。自転車の大会は、地域いきいき元気づくり事業などの補助制度で支援できるかも知れないので、活用していただきたい。</p>			

問②- (2) 大会を始めたときは市長が来て挨拶をしていたが、だんだんと市が離れて行った。チェリーサイクリングクラブとしても自転車ブームでもあるし、支援の方法なども可能なので一緒に広めていきたい。

【答】 まあ、私も案内のないところには行けないものでして。

問③ 下水道の浄化槽について、この前説明会があったが、その後どうなっているのか。

【答】 市町村設置型浄化槽のことだと思うが、1回説明会を行っており、この辺は市町村設置型浄化槽に切り替えていくと話をしていると思う。希望があるのであれば、近いうちに説明会を行うようにしたい。現在、排水をどういう所に持っていかについても調整中で、土地改良区の意見を聞きながら計画を策定しており、もう出来つつあるので近いうちに説明にあがるようにしたい。

なかなか皆さん集まるのは大変だと思うので、何か資料などを各家庭にお配りできる様にできれば、そうしたいと思う。

問④ 交通安全協会の支部長もしている関係上、白岩小学校に登る道路(学校坂)が急な坂になっていて、冬場は危ないので根本的な対策ができないものか。

【答】 楯の公民館前の道路は拡幅することになっている。平成25年3月に田代小学校が廃校になるので、スクールバスが通るには狭いので、マイクロバスがスムーズに通れるようにしていく。完成が25年にかかってしまうが。

問⑤ 国道112号線上野～宮内間の歩道整備について説明会があり、2.5mに拡幅なると聞いたが、補償物件について障害物があり大丈夫なのか心配で、もう少し話を聞きたい。

【答】 今年度はまだ測量の段階で、平成24年度に用地・補償、平成25年度に工事実施の予定と聞いている。拡幅は道路北側の予定で、具体的にはまだこれからだと思います。なお、そういう話があったことを伝えておきます。

問⑥ 幸生小学校の統合はどうなっているのか。

【答】 私が市長になる前ですが、田代小学校については市で少々強引に進めようとしたようで、そう上手くはいかなかったようです。その後、少し時間をおいて25年からということで、納得してもらったようですが、幸生についてはまだそこまでいいない。田代小統合後の子ども達の状況を見て、幸生の父兄の方々が止むを得ないとなるには、少し時間がかかるようです。

子供がどんどん減っていくわけでもないが、将来的には子供も減っていく。地元の方々が納得する形になれば一番良いと考えている。田代の子どもたちについては、白岩小で定期的に一緒に勉強している。

地元では学校や公共的機能がなくなると行政から見放されたような気になるかもしれないが、市では地域担当職員を置いて地域の計画づくりを行っている。田代

小の跡地についても今後有効利用を考えていかなければならない。

問⑦ 宮内・上野地区内の中学生が、冬期間、スクールバスに乗せてもらっており感謝している。今後も毎年継続をお願いしたい。

【答】 たぶん今年度も教育委員会から連絡くると思うが、確認しておきます。  
2年しているので大丈夫だと思う。

問⑧ デマンド型公共交通とは何か。先日、市立病院に行ったら、幸生の人たちが「今度、家にジャンボタクシーが来てくれるようになって、えらい助かっている」と言っていたが。

【答】 11月から実験的に、バスが通っていない地域、交通の足がない地域で行っているもので、市内に5地域に導入している。利用登録してもらって、利用日前日までに予約をして、1日8回運行する乗合タクシーです。行ける場所は50箇所程度あり、最終出発は午後6時で片道300円、田代・幸生は500円でバス料金と同じ。  
ここはバスが通っているので該当ならないが、先日の座談会で楯と留場では入れてほしいという要望があった。一年間実験運行する。病院については昨年から山交バスのルートに入れてもらっている。

---

\* 質問意見が途切れたので市長より（株）アイタック（葉山開発跡地）の件話した。  
◇ 地区内に2回回覧なつたと聞いていますが、我々の聞いているところでは、年度内に全ての搬出は難しいようですね。村山総合支庁の環境課も間に入っているようなので、大丈夫だと思いますが時間がかかるようです。何かあったら、地元の県議からそういうふうに言われていますので、県とも連携を取って注視していきたい。

→その話を受けて地元の方より雨が降ると実沢川に流れる恐れあるので注意してほしいという声があった。

---

問⑨- (1) 中学校給食は順調ですか。

【答】 実は今日、つや姫給食で試食会に行ってきた。つや姫は月2回出している。

昔は山形のリョウコクでパンを作っていたが、今は、このリョウコクさんで小中学校のご飯を作ってもらっている。おかずは日東ベストで作っている。最初の頃は量が少ないとか、味が薄いという意見があったが、ご飯の量の加減とか盛り付けの工夫とかでがんばってもらっている。2～3年生は、家庭の味に慣れてしまっていて、濃い味付けに慣れていた傾向があったので、アンケートを取ったりして口に合うように手直ししていきたい。

問題なのは1年生。小学校給食で出来たての温かいものご飯を食べてきているので、冷めていて美味しくないと言っている。1,400食を一気に出すことはできないし、3校で実施するにはスペースが足りなかった。

問⑨- (2) 野菜は地場産を使用しているのか。

【答】 100%とはいかないが、食材はできるだけ地場産を使うようにしている。これから冬場に入り、どうしても県外産に頼らざるを得ないが、地産地消の比率を高めていけるよう協力していきたい。

問⑨- (3) ごはんは筋肉になり、力の元になる。相撲取りにパン食はいない。もっと米食を普及すべき。

【答】 米の消費は全体的に減ってきている。皆さんにも是非、協力をお願いしたいと思います。

問⑩ 3.11 大震災時に三陸の方で活用されていたが、寒河江市で地震、災害時の防災行政無線はどうなっているか

【答】 基本的な防災無線は県内すべての自治体にあるが、特殊な系統の物がない。山形県は風水害の少ないところなので、他県民よりも防災・危機意識が薄かった。だが、ここにきて備えあれば憂いなしということで、県を挙げてそういう取り組みをすると言っているので、寒河江市でも来年度そういう方面の予算化をしていきたい。

問⑪ 地域活性化推進事業と地域づくり推進事業の違いと中身はどういうものか

【答】 地域活性化推進事業は市内全域で使える事業で、地域づくり推進事業は田代・幸生地区のみ対象とした事業である。

【答】 (政策推進課長)

地域活性化推進事業は補助金を出して、地域のアイデアを実現して地域が元気になるのを応援する事業で今年から行っており、補助率は80%または3分の2である。

【答】 今年から8地域に担当職員を置いて、市から補助金を出して地域の元気づくりを応援している。地域に限定したものでなくても大丈夫なので、先程のサイクリング大会等も相談していただきたい。来年度も予定している。

町会長さん方には内容を説明させていただいているので利用いただきたい。